



## 平成 25 年度 ボランティア研修会

市社協と高梁市では、1月20日に「はじめてみませんか ボランティア活動」をテーマに高梁市文化交流館でボランティア研修会を開催しました。研修会では、実際にボランティア活動を行っているボランティア団体の実践発表などがありました。

ふれあいサロン活動紹介等…2～3頁

赤い羽根共同募金、  
歳末たすけあい募金実績等…4～5頁

地域福祉活動計画に基づき  
事業を展開します…6頁

赤木五郎賞等…7頁

地域福祉活動報告…8～9頁

お知らせ…10頁

寄付…11～12頁

# ふれあいサロン活動紹介



ペイントを行い、田中かおり先生の指導で実用的で可愛い壁掛けを作りました。出来栄は初めてながらも自己満足のエピソードとなりました。また、この日は節分の前日で恵方巻きを食べながら楽しい一日を過ごしました。

今後は、他のサロングループの活動も参考にしながら、より多くの方が参加出来るような活動を行い、夢が膨らむような楽しいサロンを目指しています。



落合町 福地ふれあいサロン

このサロンは、福地区に住まれる方が、住み慣れた地域で楽しい活動の場が共有できるように開催しています。

活動内容を試行錯誤しながら計画し、本年度は①地域に携わる(ほたる祭り、清掃活動)②ボランティア(ひとり暮らし高齢者への手作り弁当配付)③自己高揚・趣味活動(レザークラフト・テーブルマナー)等、色々な活動を行いました。

2月2日は、ツール



「ありがとうございます」とい言葉と笑顔に癒されました。

中野ふれあいサロンは今年度で6年目を迎えます。中野地区の皆さんが一ヶ所に集まって交流活動が出来るよう試行錯誤し、支え合い、助け合い、ふれあいの気持ちを揺るぎなく持ち続け、今後も活動を行っていきます。ボランティア自身高齢者ですが、集つごとに楽しみを持ち和みながら活動できることが何より一番の「生きがら」です。



成羽町 中野ふれあいサロン

2月3日、中野生活改善センターで会員8人が、節分の『恵方巻き』を作りました。七福神にちなんで、カンピョウ、ホウレンソウ、ニンジン、アナゴなど7種類の具材を入れ、「福を巻き込む」という願いと愛情を込めながら一本一本巻いていき、地域の方々に協力してもらい、80歳以上のひとり暮らし13人に配りました。

恵方巻きを渡す時に「巻き寿司を切らずに一本丸ごと東北東を向いて食べると縁起がいいそうよ」や「東北東はどっちになるんかいなあ」、「なんぞええことかぐるじゃろうか」と会話が弾み、心からの「ありがとう」が伝わりました。

# ふれあいサロン交流会を開催

2月26日、高梁総合文化会館にふれあいサロンの代表者65人が集まり、お互いのサロン活動について情報交換や交流を図りました。グループで「自分のサロンの良さや魅力は何か」を話しあってもらい「和気あいあいと楽しく出来ている」や「町内のみんなの心が一つになった」など活発な情報交換が行われました。

また、交流会の後半では、市健康づくり課の平田健康運動指導士を講師に招き、サロンで実践できるレクリエーションを指導していただきました。歌体操やジャンケンゲーム、輪送りなどサロンですぐに実践できるものばかりで、皆さん楽しそうに笑い声いっぱい会場は盛り上がりました。

今度のサロンでやってみよう！また、今日聞いた他のサロンの活動内容を参考に来年度の計画を立てたいと言われている方もおられました。



## お知らせ

年度末が近づいてきました。今年度の事業が終わられたサロン団体については、実績報告書の提出をお願いします。

ふれあいサロンに求めている効果は、閉じこもり予防や孤立の予防、仲間づくり、生きがいづくり、みんなと話をすることで悩みや不安を解消し、情報交換や情報収集を行い、地域住民が交流することで人と人とのつながりの輪を深めていく「ふれあいの場」づくりです。今年度は113団体がふれあいサロン活動を実施しています。

市社協では新年度の申請受付を4月より行いますので、分からないことがありましたらお気軽にご相談ください。

### 提出先・お問い合わせ先

地域福祉課 ☎ 22-7243 有漢支所 ☎ 57-3218 成羽支所 ☎ 42-2005  
川上支所 ☎ 48-9770 備中支所 ☎ 45-3131

# 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力いただきありがとうございました



## 歳末たすけあい募金 実績報告

歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て、様々な福祉活動を実施しています。

今年も在宅で暮らされている重度の要介護者の方や難病者等285人の方へ慰問金としてお届けしました。

また、年末年始に支援活動に携わるボランティア団体や福祉団体13団体へ活動費の助成をしました。

(5ページ参照)

募金区分	募金額(円)
戸別募金	2,462,681
個人募金	26,313
その他の募金	74,587
合計	2,563,581

## 赤い羽根共同募金 実績報告

皆さまのあたたかいご協力により、目標額を上回る多くの募金が集まりました。平成25年度に寄せられました募金は、平成26年度に市社協や福祉団体等に配分されます。

皆さまのお住まいの地域で幅広く使われ、地域福祉の推進に役立てさせていただきます。

募金区分	募金額(円)
戸別募金	4,356,842
街頭募金	61,285
法人募金	726,000
学校募金	19,737
職域募金	665,273
イベント募金	80,603
個人募金	12,182
その他の募金	102,058
合計	6,023,980

## 「赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業」助成金申請について

高梁市共同募金委員会では、地域福祉の充実を図るため、住民相互の「たすけあい」地域福祉活動を積極的に取り組む団体等の活動及び地域の安全・安心な暮らしを住民とともに作る住民活動を支援しています。助成金を希望される団体は、申請書の提出をお願いいたします。

活動に関する相談や活動費の助成など事業に関することは、地域福祉課又は各支所まで、お気軽にご相談ください。

### ☆助成対象団体…次の要件をすべて満たすものとする

- ・高梁市内に活動の拠点を置いていること
- ・原則1年以上の継続した活動が見込めること
- ・団体等の運営が住民を主体とした組織で、自主性、自立性を有すること
- ・事業計画が明示され、予算・決算等の会計状況が明らかであること

### ☆助成対象活動…年間を通じて行われる活動で、次のいずれかに該当するものとする

- 1) ご近所福祉ネットワーク活動
- 2) 声かけ・見守り活動
- 3) 福祉マップづくり
- 4) 既に実施している、サロン活動充実のための新たな取り組み
- 5) 自主防犯・自主防災活動のために、年間を通じて必要なパトロール用資材及びユニフォーム等の整備
- 6) その他、活動効果が期待される新たな地域福祉活動

### ※対象外活動

概ね50世帯以下の規模で、次に該当する活動

- ・介護保険の対象となる活動
- ・同内容の助成を受けている活動
- ・機器・器具類の整備、掲示板等の設置などのハード事業

### ☆助成金額…1団体あたり10万円以内とする

### ☆実施期間…毎年4月1日から翌年の3月31日までとし、同一団体等の継続期間は3年を限度とする ただし、福祉マップづくり及び自主防犯・自主防災活動は当該年度のみ

### ☆申請期間…平成26年4月1日～5月31日

申請書については、地域福祉課又は各支所へ置いています



# 歳末たすけあい募金で広がる地域の絆

## 高梁市手話ボランティアの会



### ☆クリスマス交流会

1年間の勉強の集大成として、手話による劇や朗読、歌などを披露するとともに、障害を持つ方や一般の方々との相互理解を深める交流の場となりました。

## 川上地区歳末友愛訪問ボランティア



### ☆友愛訪問

川上地区の75歳以上のひとり暮らしの方、高齢者世帯の方196人にボランティアでお弁当を作り、安否確認を兼ねて友愛訪問をしました。

## 宇治婦人会



### ☆おはぎづくり

宇治地区の75歳以上のひとり暮らしの方、高齢者世帯の方51人に手作りおはぎを持って訪問しました。

## 備中町ヘルスポランティア連絡会



### ☆歳末慰問

地域の80歳以上のひとり暮らしの方、高齢者世帯の方268人におせち料理等を作りお届けしました。

## 川関婦人部



### ☆高齢者訪問

2町内会の80歳以上のひとり暮らしの方、高齢者世帯の方48人に手作りのお弁当を作って訪問し喜ばれました。

## かたつむりの会

### ☆交流会

ひとり暮らしの高齢者を対象に健康チェックや昼食会をしました。

## 有漢町ボランティアあじさいの会

### ☆友愛訪問

ひとり暮らしの高齢者や障害者へ手作りのお寿司を持って友愛訪問しました。

## 備北商工会女性部



### ☆老人ホーム慰問

寒さ厳しい中、元気に過ごしていただくようクリスマスプレゼントを持って成羽地域内の施設を慰問しました。

## 四ツ葉ボランティア

### ☆年末年始慰問

年末年始をかわかみ療護園で過ごす入所者の方を訪問して、交流を図りました。

## あざみボランティア

### ☆歳末慰問

あざみ寮を訪問し、クリスマス会や忘年会をして交流を深めました。

## かぐら街道布寄直売所



### ☆餅つき

施設を訪問し、入居の方と昔ながらの杵つきでお餅をつき、会食をしながら楽しくふれあいました。

## ひまわりボランティア

### ☆歳末慰問

ひまわり寮を訪問し、クリスマス会や忘年会をして交流を深めました。

## 高梁市身体障害者福祉協会

### ☆歳末激励慰問

重度の障害を持たれている方を慰問しました。

# 地域福祉活動計画に基づき事業を展開します

平成23年度より進めてきました地域福祉活動計画が来年度からスタートします。計画の期間は、平成30年度までの5か年で、「みんなでつくる いきいきと暮らせる愛のまち たかはし」～ささえあい・たすけあいのまちづくり～を基本理念とし、基本理念実現のために4つの基本目標を掲げ、それぞれに重点目標を設定し、事業を推進していきます。

## 【基本目標と重点目標】

### 基本目標1 地域で活躍できる人づくり

- ・地域福祉を推進する人材の育成
- ・ボランティア活動の活性化
- ・福祉関係団体の支援
- ・生涯地域で活躍できる社会参加の支援

### 基本目標2 手と手をつなぐ地域づくり

- ・「ささえあい・たすけあい」で繋がる地域福祉の推進
- ・福祉委員を中心とした小地域福祉ネットワークづくりの推進
- ・地区社会福祉協議会の健全育成及び連携強化
- ・更なる賛助会員制度の普及と会員加入の促進

### 基本目標3 地域を支える環境づくり

- ・福祉に関する広報啓発活動の推進
- ・利用しやすい窓口体制の整備

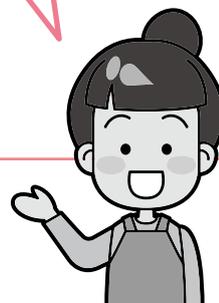
### 基本目標4 安心して暮らせる体制づくり

- ・利用者本位の福祉サービスや制度の充実強化
- ・介護職員の資質を高め専門性を発揮したより充実した介護サービスの提供

## 【計画の推進】

計画を推進するため、広報紙やホームページ、福祉座談会等を通じて、市民の皆様方へ計画を広く周知し、推進を図っていきます。

高梁市社会福祉協議会は、市民の皆様方とともに福祉活動に取り組み、地域福祉活動計画の実現を目指します。



## 福祉座談会を開催

平成26年1月中旬から2月中旬にかけて、地域福祉活動計画の周知と推進に当たり、地域の生活・福祉課題等を把握するために地区社会福祉協議会構成員や福祉委員等を対象に、市内15か所で福祉座談会を開催しました。

福祉座談会で出た質問の一部は次のとおりです。

● 町内で孤独死がありました。独居高齢者を近隣で見守り、孤独死が起きないようにしていきたい。

▼ 福祉委員や民生委員児童委員が見守りを行っています。また、高梁市給食サービス事業やふれあいサロン事業なども見守りにつながりますので積極的にサービスを活用してください。

● 福祉委員の活動を活性化するためには、位置づけを明確にする必要があるのではないかと。

▼ 平成25年度より福祉委員選出届を統一し、福祉委員証を発行しています。また、福祉委員の活動を補償するためにボランティア活動保険に加入しています。

● 福祉委員と民生委員児童委員の連携について、具体的にどのように連携を図ればいいのですか。

▼ 民生委員児童委員と福祉委員が合同で会議や研修会を開催し、情報交換を行っている地域があります。また、要援護者のマップ作りや防災訓練などを行っている地域もあります。

多くの方々に福祉座談会へご出席いただきありがとうございました。皆様方のご意見につきましては、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきますのでよろしく願います。

## 受賞おめでとうございます

第13回赤木五郎賞の贈呈式が2月18日、高梁国際ホテルで開かれ、今回、市社協評議員としての永年の功績が認められ、福祉分野の功績として小山倉雄さん（御前町）が、受賞されました。また、このほか赤木五郎賞を受賞された方々は次のとおりです。

### 【保健医療分野における功績】

（個人）

▽八代 義弘さん（柿木町）

▽八代由里子さん（柿木町）

### 【福祉分野における功績】

（個人）

▽中山 彰芳さん（津川町）

▽田中猪三郎さん（備中町）

▽小山 倉雄さん（御前町）

▽宮田 昂さん（津川町）

### 【環境分野における功績】

（個人）

▽大枝 信義さん（原田南町）



## 日本財団から 車両助成を受けました

この度、日本財団から車両整備の助成を受け、軽自動車1台を更新しました。

市社協では、在宅福祉サービスにこの車両を活用しています。



## 福祉委員選出について

市社協では、住民の皆さんが「安心して暮らせるよう気くばり、田くばりをし、お互いに励まし合い支え合う」という「福祉のまちづくり」のお世話をしたいと、だく福祉委員の選出をお願いしています。

平成26年度につきましても、各町内会より福祉委員をご選出いただき、福祉委員選出届を市社協（地域福祉課・各支所）へ提出していただきますようお願いいたします。

## 平成25年度 賛助会費にご協力いただいた法人及びふるさと会員

12月16日から2月28日までの受付分を掲載しております。ご協力ありがとうございました。（順不同、敬称略）

### ■ 法人会員

（高梁地区）  
 有限会社 上山印刷工業所  
 さくらメディカルサービス 高梁営業所  
 有限会社 中村損害保険

（備中地区）  
 七地屋  
 藤田商店  
 （市外）  
 サンコー印刷 株式会社

### ■ ふるさと会員

（高梁地区）  
 兵庫県 有安 斉  
 東京都 樋口 真澄

3月1日からの受付分は5月15日発行の第55号に掲載させていただきます。

## 平成25年度 賛助会費のお願いについて

市内外の方々へご協力のお願いをしております賛助会費について、多くの方からご理解ご賛同を賜りありがとうございます。

この賛助会費はふれあいサロン事業やちょこっとお助けサービス事業等の地域福祉活動に活用させていただきます。

引き続き、賛助会費を募っていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、2月末現在で、お寄せいただきました賛助会費は右記のとおりです。

### ◆平成25年度 賛助会費協力の状況◆

（平成26年2月28日現在）

会員区分	件数（人）	金額（円）
普通会員	6,663	7,028,000
法人会員	276	940,000
ふるさと会員	82	269,000
特別会員	13	65,000
合計	7,034	8,302,000

ボランティア登録をお願いします

市社協ボランティアセンターでは、4月よりボランティア団体の活動紹介や会員募集を広報紙やホームページへ掲載し、ボランティア活動の活性化を図っていきますので、ボランティア登録カードの提出を地域福祉課又は各支所までお願いします。



ボランティア研修会 1/20

この日は、順正学園ボランティアセンター学生スタッフの代表 相山弥代さんと中山悠太さんから市内におけるサロン活動などの地域に根ざした活動や総社市のボランティアグループ赤とんぼの代表横田小夜子さんと難波久子さんから、「70歳以上の一人暮らしの方々への誕生日おめでとう」のハガキの送付活動などの発表がありました。

また、表現者「たけ」こと 河村武明氏を講師に迎えた「不思議なありがとうのチカラ」と題した講演では、「苦しいときほど ありがとう」の不思議なチカラと「ありがとう」の大切さを訴え、参加された方は、普段の生活のありがたさを実感していました。



安全講習会を開催 2/20  
高梁市シルバー人材センター

高梁市シルバー人材センターでは、本年度の安全講習会を開催しました。

今回の講習会では、安全な草刈り作業の習得を目的に、成羽総合福祉センターと高梁総合福祉センターの2会場で開催し、45人の会員が参加しました。

この日の講師は、県内各地で指導をされている安全パトロール指導員の三宅敢氏を招き、刈払機を使用した安全作業の基本等について、講話をいただきました。

参加した会員一同、作業事故減少を目指し、安全作業の講話に熱心に耳を傾けていました。

また、高梁市シルバー人材センターでは、高齢者の皆さんの今まで培ってこられた豊かな知識、経験、技術を発揮する場の提供をしています。随時会員を募集しておりますので、お気軽にご相談ください。

▽会員になる条件

- ① おおむね60歳以上で、健康で働く意欲がある方
- ② シルバー人材センターの主旨に賛同し、入会説明を受け「就業承諾書・入会申込書」を提出された方
- ③ 市社協会長から入会を承認された方



**福祉講演会を開催 1/28**  
**備中地区社会福祉協議会**

備中地区社協では、地域の方に福祉に対する理解を深めていただくことを目的に福祉講演会を初めて開催しました。

当日は、福祉委員、民生委員児童委員、老人クラブ会員やふれあいサロン団体等から70人の参加がありました。

講師に矢掛町多聞寺副住職 吉田宥禪さんこと、落語家 桂米裕師匠をお招きし、「落語と心のお勉強」と題して、身近な話や福祉に関する話等にユーモアたっぷりの笑いも交えて話され、有意義な講演会となりました。



**児童との交流 2/19**  
**備中デイサービスセンター**

備中デイサービスセンターに富家小学校5・6年生の児童17人の訪問がありました。児童の自己紹介から交流が始まり、歌やリコーダーの演奏、その後、2グループに分かれて、軍手のお人形を一緒に作りました。時間がたつのを忘れる程盛り上がり、利用者は、「子供たちと触れ合うことができ、楽しいひとときを過ごせた」と大変喜ばれていました。

最後にアルミ缶回収の収益金を「利用者の方に役立ててください」とご厚志をいただきました。



**川面地域小地域ネットワーク視察研修会 3/3**  
**川面地区社会福祉協議会**

高齢化で独居・高齢者世帯が増えている川面地区では、福祉委員と民生委員児童委員等の地区社協構成員が連携した地域の見守り体制等を学ぶため、真庭市社協北房支所の中津井地区社協を視察しました。同地区社協では、「赤ちゃん誕生祝い訪問」や年数回実施の座談会等を通して小地域ネットワークの推進に努められていました。

参加者からは、「孤独死等が問題になっている昨今、連携した見守り体制が必要。自分の地域は自分達で守っていかねばならない」と話されてきました。



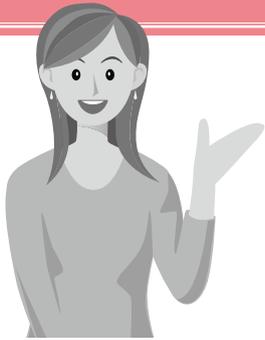
**地区社協視察研修 2/17**  
**川上地区社会福祉協議会**

川上地区社協の役員20人は、笠岡市社会福祉協議会笠岡支部を訪問し、視察研修を行いました。

研修会では、笠岡支部の取組みや7つの部会の活動について伺いました。その後、意見交換を行い、どこの地域においても高齢化等に伴い、地域で活動できる若い人が少ない状況であり、後継者不足が課題との意見がありました。

参加者からは、「今後の川上地区の福祉の充実を図るために、笠岡支部の活動を参考にしたい」と感想を述べられていました。

平成26年度  
**ふれあい  
相談と援助**



種 別	福祉総合相談	身体障害者相談
担当相談員	常任相談員	身体障害者相談員
場 所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
時 間	10:00 ~ 15:00	10:00 ~ 15:00
月/日	4月17日(木)	4月3日(木)
	5月15日(木)	5月1日(木)

☆各支所では定例の相談日はありませんが、随時相談に応じます。

☆相談予約や問合せ先は次のとおりです。

地域福祉課 ☎ 22-7243    有漢支所 ☎ 57-3218    成羽支所 ☎ 42-2005

川上支所 ☎ 48-9770    備中支所 ☎ 45-3131

※プライバシーは完全に守ります。お気軽にどうぞ。

☆介護職員のおすすめレシピ☆

**かわりシューマイ**



☆材料 4人分☆

ハクサイ…(葉) 12枚  
(約1kg)

豚ひき肉…200g

砂糖…小さじ1

しょうゆ…小さじ1

塩…小さじ1 / 2

酒…大さじ1

おろしショウガ…1かけ分

ごま油…大さじ1

ニンジン…少々

シメジ…少々

片栗粉…大さじ1

☆作り方☆

①ハクサイは葉を1枚ずつはがし、熱湯でしんなりするまで茹で、ザルに上げ、粗熱をとる。

②①の葉先を上にして縦に置き、葉先から半分に切り葉元は切り離す。

③ひき肉に砂糖、しょうゆ、塩、酒、おろしショウガ、ごま油を加えてよく練り混ぜる。

④②のハクサイの葉元をきざみ片栗粉をまぶし、③に加えて粘りが出るまでよく混ぜ、12等分にしておく。

⑤葉先2枚を十文字に重ね、真ん中に④をのせ、丸く形を作りながら包む。残りも同様に作る。

⑥⑤を耐熱皿に並べてラップをして、蒸し器で12～15分蒸す。ニンジンを細切りにしてシューマイの上のにのせる。シメジは一緒に蒸して添える。お好みで練り辛子やしょうゆ・ポン酢でどうぞ。

**福祉施設の作品展示コーナー**

巨瀬デイサービスセンター



2枚の和紙を円に切り、重ねて着物を作り、かわいいお雛様ができました。



# 社会福祉協議会へのご寄付

ありがとうございました。

26年1月～2月

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ平成26年1月と2月にいただいたご寄付についてお知らせします。  
心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

金一封 松山 小見山美津恵 (故・実様)	金一封 川面町 藤森 敬典 (故・敏昭様)	金一封 落合町 西井 義澄 (故・武雄様)	金一封 松山 溝川 絹代 (故・幸男様)	金一封 川面町 石井 宏明 (故・豊様)	金一封 川面町 上森 隆志 (故・峯市様)	金一封 落合町 植田 昌 (故・豊夫様)	金一封 中間町 伊達 和正 (故・武男様)	金一封 津川町 日高 靖子 (故・正則様)	金一封 中井町 荒木 一郎 (故・まさの様)	金一封 中井町 宮本 一昭 (故・せきよ様)	金一封 中間町 清水 靖恵 (故・孝允様)	金一封 落合町 金地 義明 (故・幹様)	金一封 兵庫県 大上 雅弘 (故・文子様)	金一封 下谷町 片山 陽子 (故・敏之様)	金一封 和田町 森下喜代子 (故・彰三様)	金一封 落合町 平松 幸恵 (故・竹人様)	金一封 甲賀町 水川 裕雄 (故・治子様)	金一封 津川町 西森 静男 (故・章様)	金一封 津川町 伊達 孝子 (故・京子様)	金一封 倉敷市 内田 武徳 (故・稔様)	金一封 松山 須山 隆 (故・眞一様)	金一封 千葉県 西林 敏夫 (故・百合子様)	金一封 落合町 西 正晃 (故・加奈恵様)	金一封 落合町 堀 博志 (故・房子様)	金一封 津川町 新庄 当子 (故・憲吾様)	金一封 松山 須山 善行 (故・省三様)	金一封 落合町 西平 静代 (故・貞雄様)	金一封 下谷町 岡本 圭司 (故・直一様)	金一封 松山 赤木富喜子 (故・茂夫様)	金一封 松原町 田藤多喜子 (故・宗雄様)	金一封 松原通 入澤 範雄 (故・周譽様)	金一封 松山 川上 功 (故・キミコ様)	金一封 玉川町 長谷川洋通 (故・静子様)	金一封 大阪府 藤森 一雄 (故・ヒサミ様)	《津川地区》 金一封 津川町 伊達 孝子 (故・京子様)	金一封 津川町 新庄 当子 (故・憲吾様)	《川面地区》 金一封 川面町 石井 宏明 (故・豊様)	金一封 川面町 藤森 敬典 (故・敏昭様)	《巨瀬地区》 金一封 巨瀬町 大森 義則 (故・多壽子様)	《中井地区》 金一封 中井町 宮本 一昭 (故・せきよ様)	金一封 中井町 荒木 一郎 (故・まさの様)	金一封 中井町 西角 泰宏 (故・いしの様)	《玉川地区》 金一封 玉川町 長谷川洋通 (故・静子様)	《宇治地区》 金一封 宇治町 妹尾 始 (故・イト様)	金一封 宇治町 塩田 光義 (故・渡辺文子様)	《落合地区》 金一封 落合町 金地 義明 (故・幹様)	金一封 落合町 堀 博志 (故・房子様)	金一封 落合町 西平 静代 (故・貞雄様)	《有漢支会》 金一封 有漢 横山 秀夫 (故・文子様)	金一封 有漢 河原 学 (故・烈子様)	金一封 津川町 吉田 正明 (故・良雄様)	金一封 兵庫県 河原 武夫 (故・緑様)	金一封 上有漢 江田 保 (故・稔様)	金一封 有漢 山縣 忠義 (故・喜義様)	金一封 岡山市 古谷 正俊 (故・正芳様)	《成羽支会》 金一封 成羽 馬場 俊夫 (故・ヒサヨ様)	金一封 成羽 菊地 太郎 (故・宇市様)	金一封 下原 高木快四郎 (故・栄様)	金一封 吹屋 山北サキ工 (故・勝三様)	金一封 布寄 田口 富保 (故・俊一様)
-------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	---------------------------	---------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------	------------------------	---------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	---------------------------	------------------------------------	--------------------------	-----------------------------------	--------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------	---------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	----------------------------	-----------------------------------	-------------------------	--------------------------	-----------------------------------	------------------------	--------------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	--------------------------	------------------------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------

金一封 布寄 赤井 伸介 (故・隆治様)  
 金一封 大阪府 清水 祐子 (故・中嶋千世様)  
 金一封 布寄 久保木敬互 (故・照代様)  
 金一封 成羽 日名 康生 (故・良子様)  
 金一封 下日名 小林 博 (故・静江様)  
 金一封 吹屋 川本 清志 (故・富子様)  
 金一封 成羽 継山 直博 (故・保子様)  
 金一封 成羽 井上 晃 (故・浪子様)  
 《川上支会》  
 金一封 三沢 鈴木 秀夫 (故・ナミコ様)  
 金一封 広島県 寺川 満人 (故・透志子様)  
 金一封 地頭 加藤 貴之 (故・欽也様)  
 金一封 領家 谷川 公一 (故・忠恵様)  
 金一封 落合町 堀 博志 (故・房子様)

金一封 志藤用瀬 宮本 和夫 (故・榮様)  
 金一封 平川 江草 優 (故・英子様)  
 金一封 布賀 内田 好枝 (故・文夫様)  
 《高梁支会》  
 金一封 松原町 藤井 恵子 (けこちゃんのTwinkle)  
 音楽室収益金として  
 金一封 匿名 (社会奉仕として 第356回、第357回目)  
 金一封 津川町 中山 彰芳 (赤木五郎賞受賞記念として)  
 金一封 津川町 宮田 昂 (赤木五郎賞受賞記念として)  
 《津川地区》  
 金一封 津川町 中山 彰芳 (赤木五郎賞受賞記念として)  
 金一封 津川町 宮田 昂 (赤木五郎賞受賞記念として)  
 《中井地区》  
 金一封 中井町 新谷ヒサヨ (退院内祝いとして)  
 《有漢地区》  
 金一封 上有漢 中山 俊三 (退院内祝いとして)

《川上支会》  
 金一封 地頭 日谷スミコ (退院内祝いとして)  
 金一封 仁賀 池田 一晃 (退院内祝いとして)  
 金一封 仁賀 池田富佐恵 (退院内祝いとして)  
 《備中文会》  
 金一封 東油野 中井栄太郎 (退院内祝いとして)  
 金一封 布賀 呉川 学 (退院内祝いとして)  
 金一封 布賀 高見 正子 (退院内祝いとして)  
 金一封 東油野 田中猪三郎 (赤木五郎賞受賞記念として)  
 金一封 布賀 川上智恵子 (退院内祝いとして)  
 金一封 東油野 田之原久美 (退院内祝いとして)

1月15日発行(第53号)において掲載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
 ◆12ページ

【香典・玉串料・御花料返し】  
 《備中文会》

(誤)  
 金一封 平川 前原 宏幸 (故・忠三郎様)  
 (正)  
 金一封 平川 前原 宏章 (故・忠三郎様)

## 編集後記



暖かい日が増えてはいますが、吹く風はまだまだ冷たく、朝の冷え込みもあり本格的な春が来るのはもう少し先のように感じます。

さて、今回の広報紙では、市内各地で活動されているふれあいサロンの代表者に集まっていたいただき、他のサロンの活動状況等について意見交換を行い交流を深めていただきましたふれあいサロン交流会や歳末たすけあい募金の助成により、地域で取組まれている各種団体の活動紹介、市内のボランティアさんを対象としたボランティア研修会などを掲載しております。

4月から地域福祉活動計画がスタートします。「みんなでつくる いきいきと暮らせる愛のまち たかはし」を基本理念とし、各種事業を推進していきます。引き続き、市社協へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(K)

この広報紙は、寄付金の一部を活用して発行しています